

ふるどの



町花：山百合

議会だより

6月定例会 No.160
令和4年7月20日

令和4年度国保税率などを可決	2
一般質問：農林業政策など5議員が12問	9
追跡レポート：ふるさと納税の拡大について	15
まちの企業紹介：アスター工業株式会社	16



幼年消防クラブ入団式
(6月3日ふるどのこども園)

議 案 審 議

6 月 定 例 会

6月定例会は10日から16日まで、7日間の会期で開催されました。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例、一般会計第1次補正予算など9議案が原案の通り可決され、16日に閉会しました。

国保税 1 人あたり平均で 4,327 円の引き上げ

議 案
第43号古殿町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
未就学児の均等割は
引き下げ

- 国保税1人あたり平均で4,327円の引き上げ
- 未就学児に対する均等割額を5割に軽減するもの
- 国民健康保険法の改正に伴う、国保税の限度額の引き上げ

質 疑

Q 平均で3%引き上げの主な要因は。

A 被保険者数が減少したので税収は減りますが、医療費は下がっていないためです。また、令和3年度からの繰越金が約320万円と少ないのも要因です。

Q 医療費が減らないのは、手術や長期入院などの患者が多いためか。

A 脳梗塞や心筋梗塞などは高度医療を伴うので、重症化すると医療費が高くなります。また、精神疾患が占める医療費も多くなっています。

討 論

反 対

岡部 淳一 議員

住民の生活を守るべき

税金や生活の様々な負担が非常に大きくなるため、一般会計からの繰り入れも含めた対応で住民の生活を守るべきという観点から、この条例に反対します。

賛 成

佐藤 弘信 議員

負担軽減措置がある

基金から1440万程を取り崩して、でき得る限り保険税の引き上げ幅を縮小し、加入者の負担軽減の措置が取られているとして賛成します。

起立多数

可 決

物価高騰の影響を受ける家計へ補助

議 案
第48号

令和4年度古殿町一般会計第1次補正予算
原油価格・物価高騰対策など
増額補正

- 町民1人に1万円
(原油価格・物価高騰対策商品券配布) 4814万円
 - 18歳以下で低所得の子ども1人に5万円、
その他1人に2万円
(子育て世帯生活支援特別給付金) 1278万円
 - 非課税世帯・家計急変世帯1世帯に10万円
(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金) 300万円
- など1億4023万8000円を増額し、総額を41億5323万8000円とするもの。

質 疑

- Q 国の予算があるものと、町独自の予算で行うものがあるのか。
- A 低所得者の方々には国からの全額支援があります。それ以外については、地方創生臨時交付金を充てた町独自の施策です。

全員賛成

可決



見本

見本

議員発議・請願の処理

議 案
第2号

地方財政の充実・強化を求める意見書

発議者 佐藤 弘信
賛成者 矢内 泰吉 ほか5人

【趣旨】

防災・減災や災害復旧、社会保障の維持・確保、脱炭素化対策、地域活性化に向けた取り組みや、デジタル化対策など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、十分な地方一般財源総額を確保すること。

全員賛成

可決

議 案
第3号

「被災児童生徒就学支援等事業」の継続
と、被災児童生徒の十分な就学支援を求
める意見書

発議者 佐藤 弘信
賛成者 矢内 泰吉 ほか5人

【趣旨】

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子供たちの就学・修学を保障するための支援等事業の継続と、就学支援に必要な予算確保を行うこと。

全員賛成

可決

6月1日 議会臨時会

小・中学校で電子黒板の購入など

議案 第33号 専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町一般会計第8次補正予算)

歳入および事業費等が確定したことによる、759万9,000円の減額補正。

定住促進対策事業

- Q 330万円の減額補正となった理由は。
- A 定住促進のための予算計上でしたが、令和3年度は町外からの定住はなく減額となりました。

町産材利用住宅建築支援

- Q 265万円の減額補正だが、予定より町産材利用は進まなかったのか。
- A 令和3年度は新築2件、増改築2件で、想定より少ない状況でした。今後は宅地分譲などで利用していただけるように考えています。

全員賛成
可決

議案 第40号 財産の取得について

古殿小学校・古殿中学校大型提示装置 (電子黒板) 23台

金額 1,397万円
相手方 富士テレコム株式会社
郡山支店 支店長 菊池敏弘

- Q 全ての黒板が電子黒板になるのか。期待できる学習効果は。
- A 可動型なので黒板の前に置き、映像や文字を映します。昆虫や地図などを拡大して詳細な部分まで学んだり、児童生徒がタブレットで問題を解いた時に、電子黒板で答えを共有したりできます。

全員賛成
可決

6月10日 議会全員協議会

新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金などについて協議

議会全員協議会では6月定例会に上程された令和4年度一般会計第1次補正予算について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加交付による財源の振り替えや、古殿中学校体育館設備LED化などについて協議しました。



やぶさめアリーナに設置されているLED

○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

6月定例会

議案番号	議案名	採決	1 鈴木 木	2 常盤 盤	3 松崎 崎	4 野崎 崎	5 藁谷 谷	6 佐藤 弘	7 矢内 内	8 佐藤 三	9 岡部 部	10 木戸 戸	11 佐川 川	12 緑川 川
議案 第41号	古殿町議会議員及び古殿町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	公職選挙法等の改正に伴う、選挙運動用自動車等の経費に係る限度額の改正													
議案 第42号	古殿町税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	地方税法等の改正を受け、住宅借入金等特別控除の適用期限を延長するもの													
議案 第43号	古殿町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	／
	P2に掲載													
議案 第44号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	コロナの影響で収入が減少した被保険者等に対する国保税と介護保険料の減免措置を延長													
議案 第45号	古殿町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	コロナ罹患者に対する傷病手当金支給の適用期限を令和4年9月30日まで延長													
議案 第46号	古殿町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	省令の施行に伴い、設備運営基準の改正を行うもの													
議案 第47号	石川地方町村障害児就学指導審議会共同設置規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	共同設置機関「石川地方町村障害児就学指導審議会」の通級指導教室の新設など規約を変更するもの													
議案 第48号	令和4年度古殿町一般会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	P3に掲載													
議案 第49号	令和4年度古殿町国民健康保険特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	保険税率の本算定等により293万7,000円を減額し、総額を5億6,560万1,000円とする													
発議 第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	P3に掲載													
発議 第3号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	P3に掲載													

第3回臨時会

議案番号	議案名	採決	1 鈴木	2 常盤	3 松崎	4 野崎	5 藁谷	6 佐藤弘	7 矢内	8 佐藤三	9 岡部	10 木戸	11 佐川	12 緑川
議案 第33号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町一般会計第8次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	P4に掲載													
議案 第34号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町国民健康保険特別会計第5次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	保険給付費などの確定による、244万円の減額補正													
議案 第35号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町簡易水道特別会計第4次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	使用料および事業の確定による、323万7,000円の減額補正													
議案 第36号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町農業集落排水事業特別会計第3次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	使用料および事業の確定による、326万2,000円の減額補正													
議案 第37号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町林業集落排水事業特別会計第3次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	使用料および事業の確定による、25万円の減額補正													
議案 第38号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町介護保険特別会計第4次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	保険給付費などの確定による、488万2,000円の減額補正													
議案 第39号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町後期高齢者医療特別会計第3次補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	後期高齢者医療広域連合納付金の確定などによる、14万3,000円の減額補正													
議案 第40号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	P4に掲載													

議会だより編集特別委員会研修

議会だより編集特別委員会は6月30日に福島市とうほう・みんなの文化センターで町村議会広報研修会を行いました。

福島県町村議会議長会が主催し、グラフィックデザイナーの長岡光弘氏を講師に迎え、紙面構成についての説明や、7町村議会広報の講評を通して紙面づくりを学びました。



紙面づくりを学ぶ委員

産業建設常任委員会研修

高知県梼原町 森林の文化創造推進課等を視察

産業建設常任委員会は5月22日から24日まで四国方面で研修を行いました。
高知県梼原町森林の文化創造推進課では豊かで持続可能な森林づくりへの取り組み、愛媛県内子町の「(株)内子フレッシュパークからり」では道の駅の運営等について説明を受けました。



梼原町で様々な林業プロジェクトの説明を受ける委員

高知県梼原町

- 木質ペレットなど自然エネルギーの活用による環境対策
 - 地域おこし協力隊の雇用、事業体や大学、企業等も巻き込む森林づくり
- 今後の林業の取り組みについて参考にできる要素がありました。

(株)内子フレッシュパークからり

- 農産物の生産履歴を管理し、生産者情報の閲覧が可能
 - 出荷者協議会の独立運営で生産者の意識向上
- 今後の道の駅拡張が実現すれば、大変参考になる点がありました。

総務常任委員会研修

山形県大江町 デマンド型交通の取り組み等を視察

総務常任委員会は6月27日から29日まで山形県・岩手県で研修を行いました。
山形県大江町政策推進課では交通空白地帯のデマンド型交通の取り組み、岩手県雫石町の道の駅「雫石あねっこ」では運営方針等について説明を受けました。



大江町でデマンド型交通の取り組みについて説明を受ける委員

山形県大江町

- 電話予約により、指定の目的地へ定額運行する乗り合いタクシー
 - アンケート調査やモニター試験運行で町民のニーズを把握
- 試験運行等を行い、適宜、古殿町に合うシステムの構築が必要です。

道の駅「雫石あねっこ」

- 来店頻度・リピート率を上げるための商品のカスタマイズ
 - 施設内の温泉・オートキャンプ場などの相乗効果が期待できる
- 道の駅の拡張計画では町の特色や独自性が重要です。

常任委員会の活動

大網庵改修工事等を視察

総務常任委員会は大網庵改修工事、越代のサクラ公園駐車場・町民憩いの森公園道路ペイント事業等を視察し、状況を確認しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。また、付託された請願2件を採択としました。



意見

- 周辺の草刈り
- 進入路の整備などの検討を要望

大網庵の改修内容について説明を受ける委員

三株みどりの風公園等を視察

産業建設常任委員会はふるどの東地区公園整備事業（三株みどりの風公園）、町民体育館シャワー設備設置工事・非常用電源設置工事等を視察し、状況を確認しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。



意見

- 利用促進の方法などについて

ふるどの東地区公園整備事業の説明を受ける委員

一般質問



町政を質す

- 町民の声を伝える
- 町政に生かす
- 町の考えをたずねる

一般質問は6月15日に5人の議員が12問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

野崎喜彦 議員 ……………10
(1) 次世代への農林業を守るための取り組みについて
(2) 将来を見据えた人口減少と活性化対策について

鈴木 隆 議員 ……………11
(1) 町公金管理体制について
(2) 古殿町地域防災計画対策対応について
(3) 林業振興対策対応について

藁谷直吉 議員 ……………12
(1) 犯罪被害者等支援条例について
(2) 自転車損害賠償責任保険等への加入について

松崎法通 議員 ……………13
(1) ふるさと納税のあり方について
(2) 遠隔授業について

岡部淳一 議員 ……………14
(1) 地域交通最適化事業の今後の見通し
(2) 水田活用交付金および農業資材値上げへの対応
(3) 町営住宅長寿命化および建て替え計画の現況

農林業政策

Q 次世代への農林業を守るための取り組みは

A スマート農業導入を検討します



のざき野崎 よしひこ 議員

野崎 地域おこし協力隊の現状と今後は。
町長 小中学校と産業振興課に1名ずつ配置しています。8月から英語指導隊員を小中学校中心に配置します。
野崎 スマート農業の導入は。
町長 重要な取り組みであり、新規就農者の確保と併せて導入支援を検討していきます。
野崎 企業や関係団体と連携した農林業技術への取り組みは。
町長 関係機関等と協議していきたいと考えます。
野崎 水稻農地の集積の進捗は。



ドローンを利用したスマート農業

町長 水田台帳面積約510ヘクタールのうち、集積面積は67ヘクタール、集積率は13.1%です。
野崎 「将来の望ましい林業」に向けた取り組みは。
町長 「古殿町林業活性化プラン」に基づき、適正な伐採と更新の確保が必要だと考えます。
野崎 農業用資材や肥料等の高騰による農家支援策は。
町長 国県の動向も見据えながら検討します。

Q 将来を見据えた人口減少と活性化対策は

町活性化対策

A 小中学校の一貫教育などの話合いをしています



昭和50年に開校した古殿中学校

野崎 現住人口数と人口動態の自然増減と社会増減の推移は、平成30年から令和3年。
町長 住民基本台帳の人口は、4816人（令和4年5月31日）。自然増減は出生数80人、死亡者数384人で304人の減。社会増減は転入者350人、転出者625人で275人の減、合計で579人の減です。
野崎 人口減少の抑制への重点施策は何か。
町長 「ふるどの暮らしのガイド」とおり、住んで良かったと感じられる施策を展開しています。
野崎 「フォレストタウン上町」の宅地販売の現状は。
野崎 現住人口数と人口動態の自然増減と社会増減の推移は、平成30年から令和3年。
町長 6月現在、県外居住者から1件の申込みがあり、計5区画となりました。
野崎 子供の減少による教育現場での工夫は。
教育長 学校行事では特に弊害はありませんが、部活動の大会で選手が足りず、補充するなどの対応で参加しています。
野崎 小中学校の一貫教育等への議論は。その将来像は。
教育長 令和3年から定例教育委員会で話合いをしています。令和8年度から小学校が、令和11年度から中学校が1クラスとなり、対策を取る必要があると考えます。

公金管理



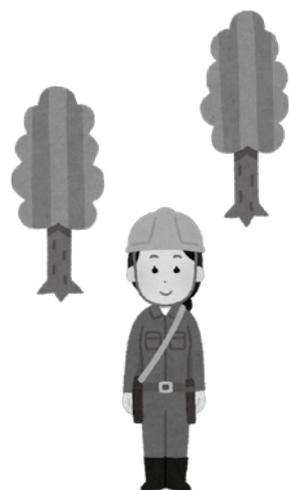
鈴木 隆 議員

Q 町公金管理体制は

A 重層確認体制で手違いが発生しないよう努めています

鈴木 給付金等の振り込みで手違いが発生したことがあるか。
町長 ございません。
鈴木 手違いを未然に防ぐ体制は。手違いが発生してしまった場合、対処手順は。
町長 地方自治法および財務規則にのっとり、重層確認体制で手違いが発生しないよう努めます。万が一発生した場合は所要の手続きを進めます。

林業政策



Q 木材流通を考えた取引市場の整備は

A 今後、検討の必要がある課題だと認識しています

鈴木 旧論田小学校跡地のバイオマス発電所で使用する燃料チップは町産材活用か。
町長 年間使用量2万トンのうち、1万4000トンが町産材活用予定と聞いております。
鈴木 環境先進企業を活用した森づくり事業は。
町長 現在、具体的な構想は持っておりません。
鈴木 町で委託を受け、経営管理および適正化を行う森林経営管理制度の進捗状況は。
町長 町内1地区で意向調査を実施しました。今後も順次実施し、意欲のある林業経営者への再委託や町が直接行うなど、推進します。

防災計画

Q 古殿町地域防災計画は

A 県計画に沿って策定しています



緊急離着陸場に登録されている町民グラウンド (須賀川地方広域消防本部提供)

鈴木 土砂および河川災害予防策は。
町長 急傾斜指定区域、県管理河川は県に情報提供し、災害防止工事の要望をしています。町管理河川は緊急防災・減災事業債等を活用して改修等を行うとともに、民間宅地が急傾斜等に該当する場合は、既成宅地防災工事助成を行っています。

鈴木 拠点病院まで搬送時間がかる我が町は、複数の臨時離着陸場があれば、所要時間短縮になるという考えはあるか。
町長 現在、ドクターヘリ離着陸場は町民グラウンド、古殿小学校、旧山上小学校、旧大久田小学校の4地点を登録しています。

犯罪対策

Q 「犯罪被害者等支援条例」を
制定すべきと思うが

A 現時点では考えておりません



わらがや 直吉 議員
なおよし 直吉 議員



県は、犯罪被害者の遺族に見舞金を支給する県内市町村に対し補助する「福島県犯罪被害者等支援条例」を制定し、4月1日施行に伴い、県内の一部自治体が3月議会で犯罪被害者等支援条例を制定しました。

藁谷 町として、犯罪被害者の遺族に対し行政支援する考えは。

町長 でき得る支援をしたいと考えます。

Q 自転車損害賠償責任保険等
加入促進への行政支援の考えは

A 小中学生はPTA安全互助会に
全員加入しております

交通安全対策



昨年、県は「福島県自転車点検結果、自転車の点検結果、自転車の損害賠償責任保険等への加入が努力義務から義務化されました。」

藁谷 小学校の児童がどのくらい自転車を保有し、家族の自転車を利用している児童は何人か。

教育長 自分の自転車を持っている児童は169人、家族の自転車を利用している児童は11人です。

藁谷 中学校の自転車通学生徒は何人か。

教育長 26人です。

藁谷 中学校での通学自転車の点検結果、自転車の損害賠償責任保険等への加入は。

教育長 点検した自転車13台はすべて加入しています。

藁谷 点検の際に、未防犯登録自転車は何台か、故障していた自転車は何台か。

教育長 未登録自転車1台、故障自転車はありませんでした。

ふるさと納税



まつざき のりみち 松崎 法通 議員

Q 返礼品の評価は

A 寄付件数が年々増加傾向であり一定の評価を受けています

ふるさと納税制度は、応援したい自治体を選んで寄付するなどの趣旨のもと、納税していただくだけではなく、地域の特産物売り出す好機でもあり、町の考えを伺います。

松崎 近隣自治体との共通返礼品も考えるべきと思うが。

町長 今後、必要に応じて協議しながら検討します。

松崎 ふるさと納税に対し、仕掛人となり得るような地域おこし協力隊員の人材確保も必要と思うが。

町長 現在の隊員の活用を含め、人材の確保に努めます。



返礼品となっている詰め合わせ

松崎 国や県の鑑評会で受賞している商品もあり、返礼品に使われているが、返礼品への評価を把握しているのか。

町長 寄付件数が年々増加傾向であり、一定の評価を受けていると認識しています。

Q タブレット授業の内容は

A 動画撮影や作曲などがあります

情報教育



タブレットを活用した授業の様子

今年度は電子黒板の導入が決まり、機器の操作に先生方の負担もありますが、今後、仕事はテレワークに移行し、オンラインの知識は誰が必要であることから、遠隔授業について伺います。

松崎 タブレット授業において学習の内容は。

教育長 動画撮影や作曲など、興味関心を持って授業に参加しています。

松崎 機器の苦手な先生方への対処方法は。

教育長 各種研修会での操作や活用方法の習得、ICT支援員による指導などです。

松崎 便利すぎて、思考力の低下の心配は。

教育長 ネットによる調べ学習にはメリットがあり、思考力を伸ばすことに役立っています。

松崎 ※GIGAスクール構想で今後、揃える機器は。

教育長 タブレット、Wi-Fi（ワイファイ）に加えて電子黒板が導入されますと、おおむね揃います。

※GIGAスクール構想：1人1台の端末と、家庭でも繋がる通信環境を学校に整備する計画です。

地域公共交通

Q 地域交通最適化事業の今後の見通しは

A 早期に方向性を示せるように検討を進めます



おかべ じゅんいち 岡部 淳一 議員

岡部 この事業は人口減少と少子高齢化などの事態に町民の足を確保し、住んでよかった古殿町としての施策の一環と考えます。

町長 公共交通体系の今後の在り方の一つ、検討材料の一つと認識しています。

岡部 業務委託の時点で地理、道路、人口動向、町民の要望などの説明は的確だったのか。

町長 当該内容については業務委託内容として事業者が把握、整理すべき内容となっています。

岡部 成果品提案に対するの再検討はどう進められているのか。また、デマンド対応で受委託の問題はどんな体制で検討されているのか。

町長 総務課内にプロジェクトチームを設置し、再検討を進め、関係部署とも連携して進めています。

岡部 どの時点までに大筋の方向性を示すのか。

町長 早期に方向性を示せるよう検討を進めます。



高齢者の足となっている循環バス

Q 水田活用交付金および農業資材値上げへの対応は

A 重要な問題と認識しており国県の動向も見据えて検討します

農業政策

岡部 交付金事業はどんな内容に変更されたのか。

町長 飼料用米の複数年契約加算分の廃止や、播種しない永年性牧草交付金の減額、5年間に一度も水張りしない農地は交付対象としない方針が示されました。

岡部 影響を受ける農家数とその実態調査は。

町長 今年度の経営所得安定対策の申請者約220人に影響すると考えます。

岡部 肥料や農機具値上げの認識と町の対策は。

町長 生産者の生活に直結する重要な問題と認識しており、支援対策については、国県の動向も見据えながら検討します。



順調に生育する稲

岡部 米価下落の中で町農業も大きな曲がり角にきているが、その事態への認識と町の対応は。

町長 米価下落や高齢化による担い手不足など、取り巻く状況が厳しくなっていると認識しており、関係機関との連携を強化し、人・農地プラン等の計画を基に、今後の農業の在り方について、さらに協議を進めます。

その他の質問

「町営住宅長寿命化および建て替え計画の現況」についての質問も行いました。

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ ふるさと納税の拡大について

Q 令和3年9月一般質問から

町の特産品、新規顧客の獲得および拡大に向けた、方向性や計画はあるのか。

A 町長答弁

新たに「組手什」を返礼品に加え、林業のまち古殿をPRし、利用者の増に努めます。

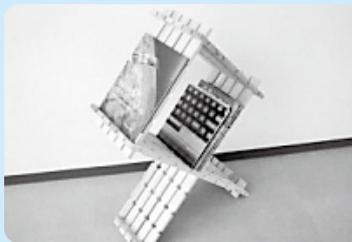
木材のまちのPRになるね。



その後の
対応

ふるさと納税の返礼品に「組手什^{くでじゅう}」が加わりました。

また、ふるどの地域資源磨き上げイベント「フルドノタイム」でも組手什を使った家具作りが開催され、町内でのPRにもなりました。



ふるさと納税の返礼品となっている組手什



フルドノタイムで行われた組手什の家具作り体験

まちの企業紹介

No. 8

今回紹介するのは、「アスター工業株式会社」の皆さんです。

*会社の設立と歴史を教えてください。

今年で創業50周年、地域に多大な貢献

藤原博志社長は「当社は1972年（昭和47年）に田口で操業を開始したので、今年が記念すべき50周年となります。多くの皆様の支援のお陰です。感謝申し上げます」と感慨もひとしおに話されました。

精密プレス加工を中心としたタップ・カシメ、組立をはじめとして、車載用機器部品、医療機器部品やパソコン周辺機器部品などの製造を行っています。

当時、働ける場所が限られていた当町に、町内を中心とした「雇用の場」を創出いただいたことによる地域経済への貢献度は計り知れないものがあると感じました。



創業当時のアスター工業

*会社の目指していることは何ですか。

社員一丸で社会や地域の発展に尽力を

社長は「『使命感なきところに危機意識なし』『危機意識なきところに創造性なし』『創造性なきところに企業の発展なし』をモットーに、社員一丸となって社会や地域の発展に役立つよう一層努力したい」と力強く話されました。



アスター工業株式会社の皆さん

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

9月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第160号
令和4年7月20日発行

16